

## 現況証明願出書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

農業委員長 殿

願出者 住所 〇〇町〇〇字〇〇番地  
氏名 設楽 太郎 印  
願出代理人住所 〇〇町〇〇字〇〇番地  
氏名 設楽 花子 印

## 1 土地の所在、地番、地目及び面積

| 土地の所在                         | 地番   | 地目  |    | 面積<br>(㎡) |
|-------------------------------|------|-----|----|-----------|
|                               |      | 登記簿 | 現況 |           |
| 〇〇町〇〇字                        | 〇〇番地 | 田   | 宅地 | 1,000     |
| ※農地でないことを証明する土地の所在等を記入してください。 |      |     |    |           |

## 2 土地所有者の住所・氏名

〇〇町〇〇字〇〇番地 設楽 太郎

※申請日時点での土地の所有者の住所・氏名を記入してください。

## 3 現在の土地の利用状況及び利用者の住所・氏名

〇〇町〇〇字〇〇番地 設楽 太郎

## 4 農地又は採草放牧地以外の現況の土地に変更された時期及び理由

昭和〇〇年、申請者の父 設楽一郎が〇〇町〇〇字〇〇番地の土地を敷地として、居宅を建築した。  
※農地でないことを証明する理由をできるだけ詳細に記入してください。

上記のとおり相違ありませんから、現況農地又は採草放牧地ではない旨証明願います。

上記のとおり相違ないことを証明します。

令和 年 月 日

(添付書類)

- 1 位置図（地理不案内の者が願出地に行ける程度のもの。）
- 2 公図（法務局に備えられた地図に準ずる図面）の写し等  
願出地の隣接地の地目（現況地目）を地図等に記入すること。
- 3 土地利用図・建物配置図（願出地の土地の形状及びその土地の利用状況（建物がある場合はその配置等が図示されたもの。）  
建物配置図には建築面積を記入すること。
- 4 土地の登記事項証明書（願出日から3か月以内に発行されたものであること。登記情報提供サービスのプリントアウトでもよい。）
- 5 願出地の現況を示す写真（願出日から3か月以内に撮影したもの。東西南北各方向から1枚ずつ計4枚。他人の住居等に接しており撮影できない場合でも最低2方向から1枚ずつ計2枚以上撮影すること。）
- 6 「願出日まで20年間以上継続して農地等以外であることを証明するもの」  
具体的には、次のものが考えられる。
  - (1) 固定資産税（家屋）評価額等証明書
  - (2) 建物の登記簿謄本又は登記事項証明書（建物を建設した時期についての記載があるもので、願出日から3か月以内に発行されたもの。全部事項証明書に限る。）
  - (3) 国土地理院が発行した願出地の航空写真（願出日から20年以上前に撮影（撮影日の証明があること。）されたもので、願出地の状況が判別できるものに限る。）
  - (4) その他公的機関が発行する土地の状況に関する資料（願出日より20年以上前の状況が、農地等以外の目的に利用されていることが判別できるものに限る。）
- 7 登記簿上の土地所有者（その者が死亡している場合は、その相続人）が、願出手続きを行政書士等に委任する場合は、その旨を証する委任状。なお、この場合において相続人が願出をする場合、戸（除）籍謄本等も添付すること。